

一般社団法人 全日本建設技術協会 賛助会員のご案内

(一社) 全日本建設技術協会は、主に国、地方公共団体、機構・公社等に勤務する個人（現在約6万人）、すなわち発注者を会員としている法人です。

全建の目的である「建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図る」ためには、発注者と受注者である賛助会員の皆様との連携・交流が重要と考えています。また、そのことが、受注者の皆様にも役立つと確信しています。現在、約340団体の皆様にご加入いただいています。是非、賛助会員にご加入くださいますようお願いいたします。

《 主な特典 》

特典 1. 全建賞授賞事業に係わった場合、賛助会員の皆様には全建賞が授与されます。

⇒全建賞とは・・・

我が国の良質な社会資本の整備の推進と建設技術の発展を促進することを目的に、優れた事業や施策を実施した機関を表彰するもので、昭和28年度の初表彰以来、約70年の歴史があります全国各地の新聞等に採り上げられるなど高い評価を受けています。

特典 2. 賛助会員の社員の皆様には、建設技術講習会・実施研修会に会員価格で

ご参加いただけます。（一般価格 18,800円が13,700円）

- ① 多彩な講師陣により、最前線・最新の情報を学べます。
全建の「建設技術講習会」は国土交通省をはじめ、各地方公共団体等の最前線でインフラ整備・管理に携わっている方々を中心に学識者の方も講師に迎え、最新の行政施策や技術情報等についても学べるものとなっています。
- ② 現場研修にもご参加いただけます。
講習会3日目の現場研修（開催毎に定めた料金（開催案内参照））では、開催地ならではの特色のある事業、過去の大規模プロジェクト、歴史的土木遺産を視察します。
- ③ 支店・営業所からもご参加いただけます。
全国10都市で開催されるため、支店等の社員の方も参加が可能です。
- ④ CPD単位が取得できます。
講習会の聴講・現場研修でCPD単位が取得できます。
（全建は、「建設系CPD協議会」へ加盟しています。）
※全建CPD制度をご利用の場合は、別途、利用者登録料・年間利用料がかかります。
【取得単位の目安】 ・聴講2日間：8～9単位
・現場研修1日：3～4単位
※実施団体毎に認定単位数は異なります。
- ⑤ 講師・参加者との交流会にご参加いただけます。
講習会初日の聴講後に開催されます「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」（会費制）で全国の技術者との意見・情報交換や講師との懇談・直接質問することができます。

「ご入会の方法」については、裏面をご参照ください

特典3.機関誌「月刊建設」を毎月お届けします。送付部数をご相談ください。

5部程度なら無料でお送りします。

- ① 機関誌「月刊建設」は、建設関係施策の周知と建設技術の習得・向上を基本的なコンセプトとして、最新の行政情報並びに全国各地で実施されている建設事業や地域情報を掲載しています。
- ② 毎月の特集テーマとして、自然災害・維持管理・地方創生を中心に今日的な幅広い分野を取り上げ、その中では、道路・河川・港湾等、様々な分野の記事を掲載しているので専門以外の建設関係施策を知る機会にもなります。
- ③ 執筆者は、主に発注者（公物管理者）である公務員技術者で、発注者の意図や考えがわかるような記事を掲載しています。
- ④ 賛助会員の方からの工事における苦労話、新技術の活用等の寄稿ができます（企業の単なるPRは不可）。

《 ご入会の方法 》

- ・賛助会員：本協会の目的に賛同し、事業にご協力いただける団体や企業
- ・会費：年額50,000円以上
- ・入会方法：下記の本部会員課へお申し込みください。

●ご入会等のご案内

<https://www.zenken.com/zenken/nyuukai.html>

- 入会に関するお問い合わせ先 担当：会員課 小沢
TEL：03-3585-4546 FAX：03-3586-6640
E-MAIL：kaiin@zenken.com

【ご連絡先】

一般社団法人 全日本建設技術協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 3-21-13 キーストーン赤坂ビル7階

TEL: 03-3585-4546 FAX: 03-3586-6640 E-mail: soumu@zenken.com